具同小学校 学校通信

2018. 10. 29



くすの木



10月の生活目標:文化・芸術・スポーツの秋を楽しもう。

平成30年度 NO.9 四万十市立具同小学校(0880-37-3249)《文責:宮川》

運動会盛り上がりました

もう一ヶ月以上前になりますが、9月23日(日)、真っ青な空のもと秋季大運動会が開かれました。児童会で決めた今年度のスローガンは「優勝に向かって 楽しく全力で 心を燃やせ!」。5・6年生を中心に、スローガン通りの運動会になったように思います。プログラムに沿って、写真で運動会を振り返ってみます。



【開会式】具同小伝統の5・6年生有志による鼓笛隊のファンファーレと行進曲の演奏。 夏休みからの練習をよく頑張り、チームワークよく演奏できました。鼓笛隊のリズムに合 わせて、1年生から6年生まで元気に入場行進することができました。



【エール交換】紅組団長の伊藤吏 桜君、白組団長の眞屋煌斗君。甲 子園で活躍した金足農業高校ば りの気合いの入ったエール交換 で、応援団を全校児童を引っ張 り、盛り上げました。



【応援合戦】応援団も、控え席も気合十分です。



【100m走】

一番でも、ビリでも、子ども達の最後まで一 生懸命走る姿は、いつの時代でもカッコイイ!



【ぐドーラえもん 2018】

校庭一杯に、にわか星野源が大勢現れ、小 気味のよいダンスが繰り広げられました。

【ころころ ころん】

1年生恒例の大玉ころがし。マストにぶつかりヒヤリとする場面もありました。





【もりもりロックンロール】 おしりフリフリ! 体クネクネ! 1年生は何をやっても微笑ましいです。



ほうきではいて、バケツを運んで、最後 <u>はぞうきんがけ</u>!はい、ごくろうさま!









【絆リレー】今年度は時間短縮を考え、親子2組ずつでの実施としました。親子仲良く二人三脚。「母を訪ねて三千里」改め「母をおぶって50m」。親子でガチ勝負、腕の振り、ももの上げ方、やはり親子です。ピコ太郎も登場し、大いに盛り上がりました。是非今後も続けたいと思います。来年6年生の保護者のみなさま、よろしくお願いします。



【マスト登りリレー】

休みの日も学校に来て練習する姿が見られました。 練習の成果を発揮して、本 番でもがんばりました。



【応援合戦】昭和の歌なのに再ブレイクした「ダンシング ヒーロー」、最近の歌なのに昭和っぽい♪Come on baby america♪で世間をにぎわせている「USA」の曲に合わ せたダンスは、息もぴったりで、甲乙つけがたく、運動会 を大いに盛り上げました。これぞ、「the 応援団」です。



【組体操】誰もがピラミッドで終わりと思ったことでしょう。しかし、今年はその後に、新技『人間起こし』が隠されていました。仲間を信じられるからこそ、安心して後ろに倒れたり、起き上がったりすることができたのでしょう。運動会の中で一番の歓声、拍手が湧き上がりました。5・6年生のやりきったという気持ちが、最後の「ありがとうございました。」の声に表れていて、感動しました。



【具同ハリケーン】

運動会定番の競技。 気持ちを一つに棒を飛 び越えることが勝利の 秘訣です。



【フラフープ チャレンジ】

歩きながらのフラフープ。やって みると案外難しいのです。2年生は、 全員ができるように1学期から練習 を繰り返していました。小学校の時 に身に付いた動きは、一生できるも のです。



【YOSAKOI~具同舞人~】

3・4年生の恒例になってきた鳴子踊り。今年は難しい振り付けにも挑戦しました。最後のポーズ、かけ声も決まりました。



【ずっと友だち】

同じ掃除班の1年生と6年生が力を合わせてゴール をめざします。このつながりが、1年生、6年生の心を 育てます。卒業までにいっぱい遊んでおこう!











【先生、はんぱないって!】「木刀で風船割りにチャレンジ!」「ナイスキャッチで、心もスッキリ!」「たたいて かぶって ジャンケンポン!」「三輪車対決!マッキーVSジョー」「今年も最後は必殺マスト切人」など。

載



【綱引き】

運動会伝統の綱引き。やる方も観る 方も力が入ります。具同小の綱引き、 マスト側が強いように思うのは、私だ けでしょうか?



【閉会式】

2018 年度の優勝は、昨年度に続き、前半か ら優位に立っていた紅組の逃げ切り勝ちでし た。さて、来年はどうなるでしょうか!!

【紅白リレー】

紅白の看板を背負って出場する紅白リ レー。リレー選手もリレー選手の保護者も ドキドキです。

> 深まった5、6年生で、上級生として、 深まったと思います。 り通すことができました。チームワークも にいなと思いました。またチームワークの 体操です。技を一度も失敗することなくや 係をやりながらそのことを学ぶことができ にすることです。ぼくは引率係でしたが、 と思います。それは、任された仕事を大切 ました。ぼくは白だったのでくやしかった 仕事を大切にすること」をいかしていき ですが、この運動会で学べたことがあった 心に残った競技は、5、6年生での組み もうすぐ始まる後期の児童会活動に、 今年の運動会は、赤の勝利でまくをとじ ★四万十市・具同小★

(5年、寺尾柊吾記者)

同小学校を引っ張っていきたいです。

具

運動会で培った子ども達の意欲や主体性を、今後の教育活動に是非つなげていきた いと考えています。子ども達の演技や競技に、がんばる姿に、心からの声援や温かい 拍手で応えていただきました保護者並びに地域のみなさまに心から感謝申し上げま す。ありがとうございました。